

避難所が 安心！快適に

ここが 変わりました！

その 3 就寝時等の負担軽減

これまで 段ボールベッドでの就寝



今 エアマットとエア枕を導入



より快適に休息

避難所生活における身体的負担を軽減し、睡眠環境の改善や健康被害の予防につながります。

その 1 プライバシーの確保

これまで 段ボール間仕切り



プライバシーや個人空間の確保

今 段ボール間仕切りに加え、ワンタッチテントを導入



ワンタッチテントであるため、短時間で簡単に設営ができます。多様な居住空間の確保が可能になりました。

その 2 長期避難時の備蓄食の充実

これまで アルファ米やおかゆ、乳児用ミルク



主食と副菜のバリエーションが充実

今 新たに麺類、パン類、副食(煮物)を備蓄



災害時に不足しがちな栄養バランスの改善

備蓄食は長期避難時の提供となるため、避難の際は少なくとも3日分の食料や水分を持参しましょう。

より快適な避難所へ

近年、全国各地で災害の発生や山林火災が相次ぎ、避難指示の発令や長期にわたる避難生活を余儀なくされるケースが増えています。

市では、これまでの避難所運営で明らかになった課題を踏まえ、避難された皆さまが安心して過ごせる環境づくりを進めています。本ページ内でも紹介している取り組みに加え、1次避難所や2次避難所に発電機の配備を進めるなど、大規模災害時の電力確保にも備えています。

温かい食事の提供やペットの避難も

今後は市内の事業者様と連携協定を締結することにより、キッチンカーを活用した温かい食事の提供や、ペットも一緒に安心して避難できるようにします。



町を越えた避難もOK

避難する時、「避難所は自分が住む町のところへ」と思われるかもしれませんが、家庭によっては隣の町の避難所が近い場合があります。そのような時は家から近い避難所へ向かいましょう。また、旅行や仕事で武雄市にいられている市外の方が市の避難所を利用される場合があります。

西川登町	西川登小学校
山内町	山内公民館
北方町	北方公民館

若木町	若木公民館
武内町	武内公民館
東川登町	東川登公民館

武雄町	ケーブルワン・スポーツパーク
橘町	橘公民館
朝日町	朝日公民館

武雄市の
1次避難所



2次避難所や福祉避難所等



車両の避難場所一覧